

レジメンNo.	42 PANC001	毎週ゲムシタビン療法 診療科: がん化学療法科 1コースの日数: 28日	適応病名: 膵がん 根拠文献: 最大コース数: なし
Rp 分類	薬剤名	投与量	投与方法 点滴時間 day
			1 8 15
1 制吐剤	グラニセトン注バック	3 mg	点滴静注 15 min ○ ○ ○
2 抗がん剤	ゲムシタビン注 5%ブドウ糖	1000 mg/m <sup>2</sup> 100 mL	点滴静注 30 min ○ ○ ○

レジメンNo.	42 PANC002	GEM+TS-1療法 診療科: がん化学療法科 1コースの日数: 21日	適応病名: 膵がん 根拠文献: 最大コース数: なし
Rp 分類	薬剤名	投与量	投与方法 点滴時間 day
			1 8
1 制吐剤	グラニセトン注バック	3 mg	点滴静注 15 min ○ ○
2 抗がん剤	ゲムシタビン注 5%ブドウ糖	1000 mg/m <sup>2</sup> 100 mL	点滴静注 30 min ○ ○
3 抗がん剤	エスワン配合剤	day1からday14まで BSA < 1.25m <sup>2</sup> 1.25 ≦ BSA < 1.50m <sup>2</sup> BSA: 体表面積 1.50m <sup>2</sup> ≦ BSA	day 1 … 14 ○ ○ ○ 経口 1日2回 経口 1日2回 経口 1日2回

レジメンNo.	42 PANC005	進行再発 FOLFIRINOX療法 診療科: がん化学療法科 1コースの日数: 14日	適応病名: 膵がん 根拠文献: 最大コース数: なし
Rp 分類	薬剤名	投与量	投与方法 点滴時間 day
			1
1 制吐剤	グラニセトン注バック	3 mg	点滴静注 15 min ○
	デキサメタゾン注	6.6 mg	○
2 抗がん剤	オキサリプラチン注 5%ブドウ糖液	85 mg/m <sup>2</sup> 250 mL	点滴静注 120 min ○
3 抗がん剤	レボホリナート注 5%ブドウ糖液	200 mg/m <sup>2</sup> 250 mL	点滴静注 120 min ○
4 抗がん剤	イリノテカン注 5%ブドウ糖液 (レボホリナート注投与から30分後から開始)	150 mg/m <sup>2</sup> 250 mL	点滴静注 90 min ○
5 抗がん剤	5-FU注 生理食塩液	400 mg/m <sup>2</sup>	静注 5 min ○
6 抗がん剤	5-FU注 生理食塩液	2400 mg/m <sup>2</sup>	持続点滴 46 h ○
			インフューザーポンプに全量 100mL となるように調製
			day
			1 2 3
7 制吐剤	アプレピタントカプセル	125 mg/回	経口 1日1回 ○
8 制吐剤	アプレピタントカプセル	80 mg/回	経口 1日1回 ○ ○

レジメンNo.	42 PANC007	アブラキサン+ゲムシタビン療法 診療科: がん化学療法科 1コースの日数: 28日	適応病名: 膵がん 根拠文献: 最大コース数: なし
Rp 分類	薬剤名	投与量	投与方法 点滴時間 day
			1 8 15
1 制吐剤	グラニセトン注バック	3 mg	点滴静注 15 min ○ ○ ○
	デキサメタゾン注	6.6 mg	○ ○ ○
2 抗がん剤	アルブミン抱合バクリタキセル 生理食塩液	125 mg/m <sup>2</sup> 100 mL	点滴静注 30 min ○ ○ ○
3 抗がん剤	ゲムシタビン注 5%ブドウ糖	1000 mg/m <sup>2</sup> 100 mL	点滴静注 30 min ○ ○ ○

レジメンNo.	42 PANC008	進行再発 NanolipoCPT-11+LV5FU2療法	適応病名: 膵がん		
		診療科: がん化学療法科	根拠文献:		
		1コースの日数: 14日	最大コース数: なし		
Rp	分類	薬剤名	投与量	投与方法	点滴時間 day
					1
1	制吐剤	グラニセトロン注バック	3 mg	点滴静注	15 min ○
		デキサメタゾン注	6.6 mg		○
2	抗がん剤	Nanoliposomalイリノテカン注	70 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	90 min ○
		5%ブドウ糖液	500 mL		
3	抗がん剤	レボホリナート注	200 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	120 min ○
		5%ブドウ糖液	250 mL		
4	抗がん剤	5-FU注	2400 mg/m <sup>2</sup>	持続点滴	46 h ○
		生理食塩液	インフューザーポンプに全量 100mLとなるように調製		